

資料3-1

下水道技術開発会議における
令和6年度の実績

下水道技術開発会議の検討課題

- ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
 - ・事業主体の技術的課題の調査
 - ・各種会議(本省、地方)における技術的課題、技術情報の活用 等
- ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
 - ・技術提案募集とロードマップへの反映
 - ・国内技術情報(学会等)の検索システム
 - ・海外情報(情報源)の提示
- ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
 - ・技術相談窓口の提示(各機関のQ&Aコーナーの活用等)
 - ・意見交換の場(SNS等)の設置
 - ・重要な技術開発テーマ・要求性能の提示 等
- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」
 - ・AB-Cross(B-DASH)や各種技術の情報の集約・発信
 - ・共通的な技術課題の継続的評価と成果の発信 等
- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」
 - ・技術導入実績の情報開示
 - ・都市や支援主体の共同研究等の情報収集と公開
 - ・小都市向けの技術開発、普及支援の方策の検討
 - ・先進的事例、技術開発の手順の提示 等
- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
 - ・技術ビジョン・ロードマップのフォローアップ
 - ・ロードマップ重点課題など、重点化して実施すべき技術開発テーマの提示
 - ・技術開発・普及の各支援制度の評価
 - ・各支援制度や関連施策に関する提言 等

令和6年度の取組実績 #1

- ◆ 令和6年度の下水道技術開発会議では、下水道技術ビジョンのフォローアップの一環として以下の取組を実施
 - ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
 - ✓ 技術支援ツール(試行版)の改良、分析
⇒ ツールURLの更新、ツールデータベースの更新、アクセス状況の分析等
 - ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
 - ✓ 技術シーズ調査として、R7下水道革新的技術実証テーマ等を募集
⇒ ロードマップ重点課題の選定・公表(R7.8.14)等
 - ✓ ロードマップに記載された技術等の改定
⇒ 文献調査等による、ロードマップフォローアップ欄の更新
 - ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
 - ✓ ロードマップに示した技術の開発及び導入の促進策の検討
⇒ アンケート・ヒアリング調査結果を踏まえた現状・課題と検討事項の整理

令和6年度の取組実績 #2

- ✓ 官民の共創事業による技術開発の推進
 - ⇒ 下水道協会のGeマッチング事業の取り組み実績報告等

- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」
 - ✓ 技術情報の共有手段の多様化
 - ⇒ B-DASHガイドライン説明会(R6.8.2)の開催、各種ガイドラインの発行・改訂、上下水道DX技術カタログの公開(R7.3.28)等

- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」
 - ✓ 中小都市における取り組みの支援
 - ⇒ R6能登半島地震被害や人口減少地域を踏まえた「中小都市でも採用可能な実証技術」の公募・採択 等

- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
 - ✓ ロードマップに記載された技術について、文献調査等を行い、改定【再掲】
 - ⇒ ロードマップのフォローアップ欄の更新、ロードマップ重点課題の追加・強化